

「第三次登米市子供読書活動推進計画」に対する意見および意見に対する考え方

意見1	表とグラフについて
内容・理由等 (資料2 4ページ～5ページ)	4ページに表1とグラフ1があるが、同じ内容である。グラフを見れば表の内容がわかるので、表は削除してもよいのではないのでしょうか。 5ページの表2とグラフ2も同じ内容であると思います。
ページ・項目名	4ページ 2) 登米市の子供の読書の実態 表1, グラフ1, 登米市、宮城県、全国における1か月の平均読書冊数の比較 5ページ 表2, グラフ2, 登米市、宮城県、全国における1か月の不読率の比較
回答 (意見に対する考え方)	いただいたご意見を参考に、4ページ・表1、5ページ・表2の削除を行い、グラフ1、グラフ2を記載いたします。

意見2	%の増減について
内容・理由等 (資料2 7ページ)	7ページ上段に小学生は4.3%、中学生は6.8%減少し、反対に、高校生は、5.9%上昇しています。とありますが、この場合、「%」ではなく「ポイント」と表記した方がよいのでは。
ページ・項目名	7ページ 2) 登米市の子供の読書の実態 ②「あなたは本を読むのが好きですか」 本文2行目・3行目
回答 (意見に対する考え方)	いただいたご意見を参考に、本文2行目・3行目を次のように修正いたします。 小学生は4.3ポイント、中学生は6.8ポイント減少し、反対に、高校生は5.9ポイント上昇しています。

意見3	アンケート結果について
内容・理由等 (資料2 10ページ～ 14ページ)	10ページの⑥以降で、回答内容の解説に具体的な数値(パーセント)が入っている項目については、表なりグラフがあると一目で内容がわかるのでそうしてほしい。 12ページ以降も同様です。
ページ・項目名	10ページ 2) 登米市の子供の読書の実態 ⑥「あなたの読む本は、主にどこから準備しますか」～ 14ページ ⑨「あなたは子どもが読書をするきっかけづくりに、どのようなことをしていますか」まで
回答 (意見に対する考え方)	アンケート調査結果を前回調査と比較した項目、強調したい項目については、本文に表やグラフを記載しています。 本文に表やグラフの表記のない調査項目については、資料編に表を記載していることで、ご理解をお願いいたします。

意見4	(%：幼稚園、保育所、こども園の平均)について
内容・理由等 (資料2 11ページ～ 14ページ)	12ページから14ページにかけて全部の項目に用いていますが、最初にアンケートの概要(11ページに一部あります)について解説し、その中で触れていればその後の個別の項目には不要と思います。
ページ・項目名	11ページ 1) 家庭での現状と課題 本文15行目 12ページ ①「あなたはよく本を読みますか」 (%：幼稚園、保育所、こども園の平均)～ 14ページ ⑨「あなたは子どもが読書をするきっかけづくりに、どのようなことをしていますか」 (%：幼稚園、保育所、こども園の平均)
回答 (意見に対する考え方)	いただいたご意見を参考に、アンケート調査結果の概要について11ページ、15行目に次のように修正いたします。また、12ページから14ページまで記載のある(%：幼稚園、保育所、こども園の平均)については全て削除いたします。 また、今回、……………アンケート調査を実施し、 <u>調査結果については、幼稚園、保育所、こども園の平均で記載しています。</u> (詳細は資料編に掲載)

意見5	児童図書数について
内容・理由等 (資料2 15ページ)	15ページの市立図書館の現状で、児童図書は4万8千冊と、まだ十分な蔵書数とは言えません。とありますが、十分な蔵書数は何冊くらいかと考えていますか。
ページ・項目名	15ページ 2) 地域での現状と課題 ①市立図書館 本文10行目
回答 (意見に対する考え方)	<p>15ページの蔵書数を令和2年度宮城県内公共図書館・公民館図書室等現状調査の県内市町村平均蔵書冊数を登米市の人口で換算を行い比較した場合、市全体の蔵書数及び児童図書数がそれぞれ十分になっていない状況のことを表現したものです。</p> <p>具体的な蔵書数については、登米市図書館構想の見直しを予定しており、その中で検討を行うことにいたしますので、ご理解をお願いいたします。</p>

意見6	公民館図書室について
内容・理由等 (資料2 15ページ)	地域での現状と課題では、①市立図書館と②児童館、南方子育てサポートセンターについて記載してありますが、地域の社会教育施設である公民館でも児童を対象とした蔵書もあり、子供の読書活動を推進する活動を行っている公民館もあろうかと思えます。調査はされなかったのでしょうか。
ページ・項目名	15ページ 2) 地域での現状と課題 ①市立図書館 ②児童館、南方子育てサポートセンター
回答 (意見に対する考え方)	公民館の具体的な調査は行わなかったが、アンケート結果には公民館図書室が利用されていること。また、ボランティア活動では公民館での読み聞かせが行われていることなど、子供読書活動推進計画において、公民館は重要な「地域の関係機関」の一つとして位置付けていることにご理解をお願いいたします。

意見7	南方子育てサポートセンターについて
内容・理由等 (資料2 15ページ)	15ページの②児童館・南方子育てサポートセンターで南方子育てサポートセンターと場所を1つだけ記載し、説明していますが、南方子育てサポートセンターを充実させていくという方向性を表したもののなのですか。
ページ・項目名	15ページ 2) 地域での現状と課題 ②児童館・南方子育てサポートセンター
回答 (意見に対する考え方)	<p>いただいたご意見を参考に、②児童館・南方子育てサポートセンターを次のように修正いたします。</p> <p><u>②児童館・子育て支援センター</u></p> <p>0歳から18歳までの子供の、健全な育成を目的に運営している児童館においては、未就園児を対象とした親子で参加する読み聞かせ会や、小学生（児童クラブ）を対象としたボランティアによる読み聞かせ会などを継続的に実施してきました。図書室内には、未就学児から高校生までの利用に合わせ、絵本、児童文学、漫画などの図書を配架しており、<u>地元の方から本の寄贈を受け、蔵書を充実させている児童館もあります。</u></p> <p><u>未就学児の子育て支援事業を行っている市内11か所の子育て支援センターでは、ボランティアによる読み聞かせ会や、紙芝居・人形劇など様々なシアターを通して絵本に親しめるような働きかけをしています。</u>その他、親子で楽しめる絵本コーナーをつくるなど絵本に親しみ、楽しさを味わう体験を継続していくことが必要です。</p> <p>親子で絵本にふれる時間は、乳幼児にとって人の愛情や体温に包まれる時間であり、非常に重要なものです。<u>今後においてもボランティア団体や図書館等との連携を図りながら、その大切さを各家庭に伝え、様々な絵本にふれる機会を多く提供していくことが求められています。</u></p>

意見8	ボランティアの現状と課題について
<p>内容・理由等 (資料2 17ページ)</p>	<p>読み聞かせボランティアなどの新たな人材育成についてですが、現在ボランティア活動をされている方は自分の仕事をしながらの活動なので大変かと思います。読み聞かせのボランティアが増えそのネットワークができれば、効率的な活動ができると思います。そこで、子育てサポートセンターで行っているファミサポ会員の方々にご協力をいただくことは可能ではないでしょうか。それから、中高生の読み聞かせボランティアを募集してもよいと思います。もちろん、それをきちんと評価してあげて、進学時の内申書にプラスになるよう学校に働きかけが必要です。そしてその子たちが大人になっても読み聞かせを続けていけるような環境を整えられればと思います。</p>
<p>ページ・項目名</p>	<p>17ページ 4) ボランティアの現状と課題</p>
<p>回答 (意見に対する考え方)</p>	<p>本計画を推進するためには、読み聞かせボランティアを含めた子供の読書活動に携わる人たちのネットワークの形成は必要であり、現在活動中のボランティアが集う機会を提供することで連携を密にし、また、ボランティア養成のための研修会開催などを検討していきます。中高生の新たなボランティアの育成については、いただいたご意見を参考にしながら幅広く検討いたしますので、ご理解をお願いいたします。</p>

意見9	インターネットからの図書予約について
<p>内容・理由等 (資料2 20ページ)</p>	<p>19ページの市立図書館の整備充実で、インターネットからの図書予約システムの開設とありますが、今の公立図書館の最低限必要なシステムと考えます。実現に向けてご検討いただけますようお願いいたします。</p>
<p>ページ・項目名</p>	<p>19ページ 4 市立図書館の整備充実</p>
<p>回答 (意見に対する考え方)</p>	<p>いただいたご意見を参考に、利用者の利便性の向上に繋がるよう検討いたします。</p>

意見 10	新たな図書館について
内容・理由等 (資料2 20 ページ)	市立図書館の整備充実の【課題】で、最後の2行で新たな図書館についての記載があるが、文章がわかりにくいと思います。次の文章に変更した方がよいのではないのでしょうか。 新たな図書館の整備については、市民が憩い、安らぎ、暮らしを楽しむ公共空間となるよう、機能の整備についての研究を継続していく。
ページ・項目名	19 ページ 4 市立図書館の整備充実 【課題】 本文 10 行目
回答 (意見に対する考え方)	いただいたご意見を参考に、本文 10 行目について次のように修正いたします。 <u>そのため、新たな図書館の整備にあたっては</u> 、市民が憩い、安らぎ、暮らしを楽しむ公共空間となるよう、施設整備の <u>具体化</u> に取り組む必要があります。

意見 11	児童書の蔵書数について
内容・理由等 (資料2 22 ページ)	15 ページで児童の蔵書数が不十分と言っているのですが、計画的に蔵書数を増やすためには、数値目標の設定が必要ではないのでしょうか。
ページ・項目名	21 ページ (2) 数値目標
回答 (意見に対する考え方)	登米市図書館構想の見直しを予定しており、その中で蔵書数、蔵書の数値目標等について検討いたしますので、ご理解をお願いいたします。

意見 12	推進の担い手について
内容・理由等 (資料2 24 ページ)	第二次子ども読書活動推進計画では、市立図書館が中軸になりと記載されていたが、第三次計画の中軸の記載がない。また、概念図(イラスト)からもどこが中軸となって読書活動を推進したり、計画したりというのがわからないのではないのでしょうか。
ページ・項目名	23 ページ 5 計画の概念図
回答 (意見に対する考え方)	子供読書推進計画を市全体で取り組むためには、市立図書館が中軸なって推進しますが、推進の担い手の学校、家庭、地域などが同じ立場でそれぞれの役割を認識して、事業を推進し、連携して本計画を進めていく考え方になりますので、ご理解をお願いいたします。

意見 13	家庭における読書活動の推進について
内容・理由等 (資料2 25 ページ)	<p>ブックスタート事業についてですが、小学校まで継続的なフォローが必要と思います。セカンドブック(3歳児)、サードブック(小1)、フォースブック(小3)、フィフスブック(小6)まで家庭や小学校と連携しながら進めることで小学生のうちに読書の習慣が身に付き、中学校に進学しても習慣で読書が身近にある環境を子供自身が作り出せるのではないのでしょうか。</p> <p>親御さんや大人の方々に対してのブックスタート事業のような施策をできないでしょうか。日々の生活に追われて読書に時間を割くことが難しいとは思いますが、親の読書をしている姿が子供にとっては一番の手本になると思います。</p>
ページ・項目名	24ページ 1 家庭における読書活動の推進
回答 (意見に対する考え方)	<p>セカンドブック等については、計画期間中にブックスタートを発展させた新たな取組など、子供の年齢に応じた読書活動について検討していきます。</p> <p>また、保護者の読書活動を支援し、保護者自身が読書に親しみ、子供にとっても読書習慣が身近に思える環境づくりを推進していきますので、ご理解をお願いいたします。</p>

意見 14	市立図書館における読書活動の推進について
内容・理由等 (資料2 27 ページ)	<p>図書館のホームページをもう少し充実させたほうが良いと思います。新図書館事業を見越して、市のホームページと切り離し、図書館独自の情報発信が必要と思います。</p> <p>それから利用者と図書館のコミュニティを作り、子育て中のご家庭や学生たちの意見を反映できるようにし、その中から色々な読書活動につながるイベントを企画できたら利用者(子供)も喜ぶのではないのでしょうか。他の自治体の図書館で行っているイベントなども参考にしながら、登米市にふさわしい図書館事業を常に探していく必要があります。</p>
ページ・項目名	26ページ 4 市立図書館における読書活動の推進
回答 (意見に対する考え方)	<p>いただいた意見を参考に、ホームページの充実や読書活動につながる様々な取組について、登米市図書館構想の見直しの中で検討を行っていきますので、ご理解をお願いいたします。</p>